

糸魚川市観光統計 (令和2年度版)



(令和2年8月9日/トワイライトエクスプレス再現車両公開記念式典)

糸魚川市産業部商工観光課

令和3年6月

目次

◆ 調査概要	
1 調査の期間	1
2 調査方法	1
3 調査地点	1
I 令和2年度の糸魚川市の観光の現状	
1 令和2年度の観光客の入込状況（概況）	2
2 令和2年度の月別・目的別観光入込客数	2
(1) 月別観光入込客数	
(2) 目的別観光入込客数	
3 令和2年度の目的別観光入込客数の前年度比較	4
(1) 温泉	
(2) 自然景観	
(3) 名所・旧跡	
(4) 文化施設	
(5) 産業観光	
(6) 祭・イベント	
(7) 海水浴	
(8) スキー場	
(9) 登山・ハイキング・キャンプ場	
(10) その他（ゴルフ場・釣り・プール等）	
II 令和2年度の宿泊者の入込状況	
1 令和2年度の宿泊者の入込状況（概況）	9
2 令和2年度の月別・割合別宿泊者数	9
(1) 月別宿泊客数の前年度比較	
(2) 方面別宿泊施設入込客数	
3 外国人宿泊客数	11
III 過去の入込客統計調査との比較	
1 観光入込客数の推移	12
2 目的別観光入込客数の推移と新潟県入込客数との比較	13
(1) 温泉	
(2) 海水浴	
(3) スキー場	
3 宿泊客数の推移と新潟県宿泊客数との比較	14
4 外国人宿泊客数の推移と新潟県外国人宿泊客数の比較	15
IV 経済効果	
1 観光庁「旅行・観光消費動向調査」における経済効果	16
2 糸魚川ジオパーク観光動態調査における経済効果	17
V 令和2年度に講じた施策	
1 新型コロナウイルス感染症経済対策	18
2 誘客宣伝の促進	19
3 受入態勢の充実	21

◆ 調査概要

本調査は、観光庁が定めた「観光入込客統計に関する共通基準」(平成 21 年 12 月観光庁策定)に準拠し、観光入込客数などを推計したものである。

1 調査の期間

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで

2 調査方法

(1) 観光入込客統計調査

四半期ごとに、市内の観光地点の管理者、祭行事・イベントの主催者等に対して入込客数を調査し、集計した。

(2) 宿泊客数調査

四半期ごとに、市内の宿泊施設に対して県内から来訪者した宿泊者と県外から来訪した宿泊者を分けて宿泊客数を調査し、集計した。

(3) 海水浴客入込客数調査

海水浴場開設期間中に 10 日ごとに入込客数を調査し、集計した。

3 調査地点

観光入込客調査地点は以下の 117 か所である。

対 象	主な施設名称	対象地点数
温泉	柵口温泉、姫川温泉等	13
自然景観	高浪の池、小滝川ヒスイ峡等	9
名所・旧跡	翡翠園、相馬御風宅、親不知レンガトンネル等	7
文化施設	ジオパル、フォッサマグナミュージアム等	9
産業施設	マリンドリーム能生、ヒスイ王国館等	8
祭・イベント	おまんた祭り、荒波あんこう祭り等	42
海水浴	能生海水浴場、糸魚川海水浴場、親不知海水浴場等	6
スキー場	シーサイドバレースキー場、シャルマン火打スキー場	2
登山・ハイキング・キャンプ場	雨飾山登山、荒崎キャンプ場等	13
その他	糸魚川カントリークラブ、溪流釣り等	8
合 計		117

I 令和2年度の糸魚川市の観光の現状

1 令和2年度の観光客の入込状況(概況)

- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、入込数が大きく減少した。
※感染症にかかる施策は「V令和2年度に講じた施策」を参照

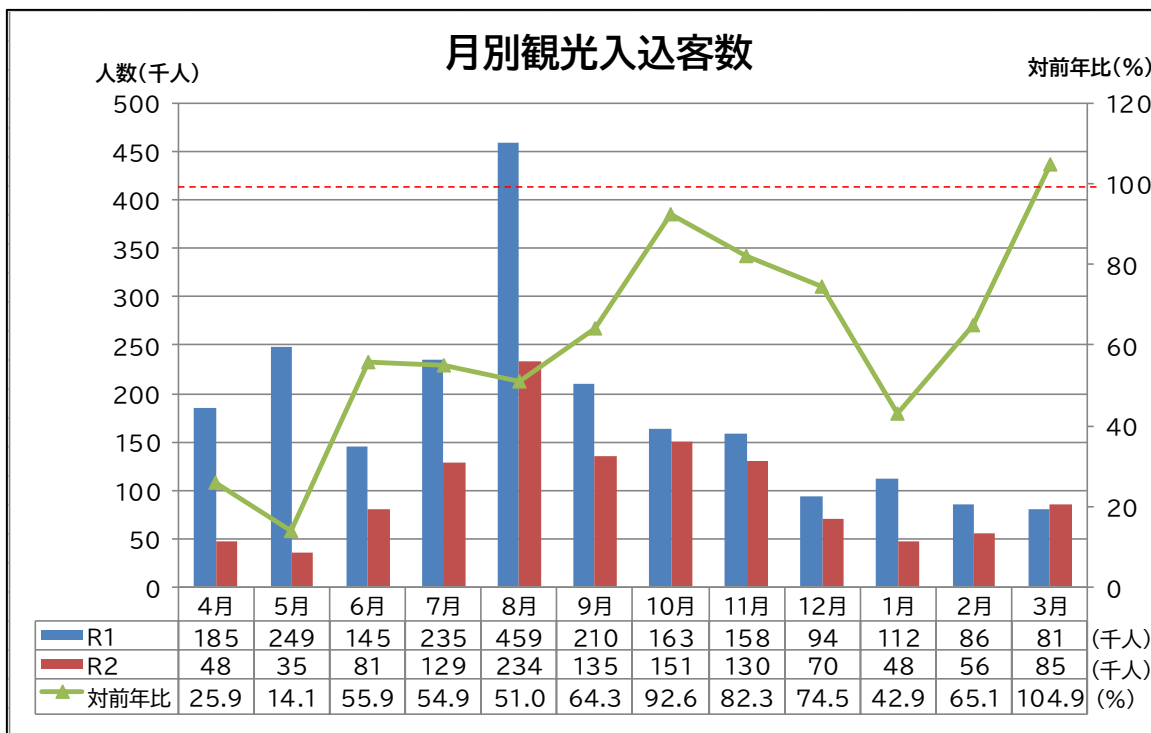
総数 1,201,860 人（対前年比 55.2%、975,620 人減）

※ 令和元年度総数 2,177,480 人

2 令和2年度の月別・目的別観光入込客数

(1) 月別観光入込客数

- 5月は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、市内観光・文化施設が休館等していたことなどから、入込数が大幅に減少した。
- 8月は北信越エリアの県民を対象とした「糸魚川・今すぐGoTo キャンペーン」の実施に伴い、前年同様8月が月別で最大の入込数を記録した。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、密にならない環境を求め、自然景観やキャンプ場の入込数が増加している傾向があるが、入込数としては対前年比51%と大幅に減少した。
- 3月は、市内在住者を対象にした宿泊割引「糸魚川・今すぐGoTo キャンペーン第2弾 おいしい糸魚川 冬の宿泊割引」の実施に伴い、温泉施設の入込が増加し前年比で148%となった。また、冬季の大雪に伴い、スキー場の入込数も増加し、前年比で105%となった。



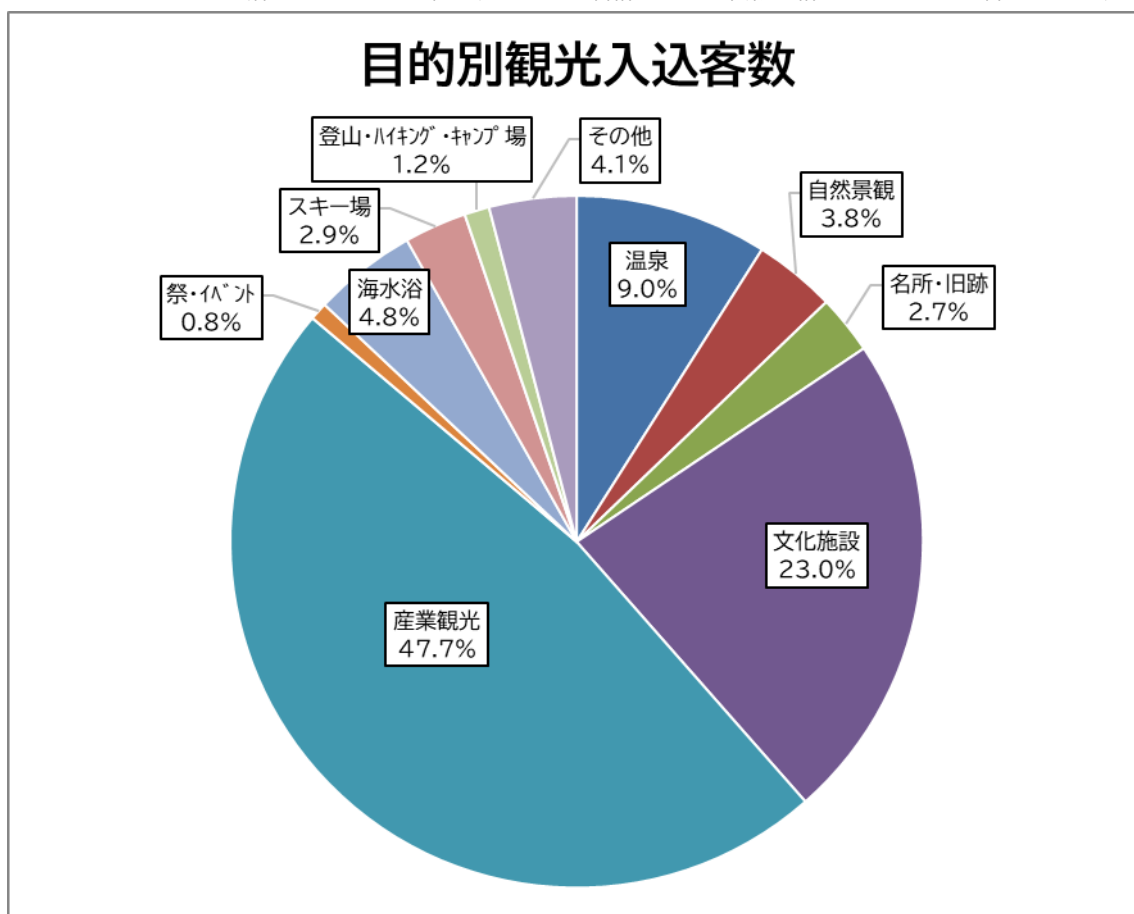
(2) 目的別観光入込客数

- 「産業観光」が全体の47.7%を占めており、次いで「文化施設」、「温泉」の順となった。
- 「スキー場」や「その他（ゴルフ場・釣り・プール等）」の入込数が増加したほかは、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、ほとんどの区分で入込数が減少した。
- 「祭・イベント」の多くが中止になり、対前年比4.8%となっている。

(千人)

区分	R2	R1	増減数	対前年比	構成比	地点数
温泉	108	188	△ 80	57.4%	9.0%	13 地点
自然景観	46	89	△ 43	51.7%	3.8%	9 地点
名所・旧跡	33	55	△ 22	60.0%	2.7%	7 地点
文化施設	276	435	△ 159	63.4%	23.0%	9 地点
産業観光	573	971	△ 398	59.0%	47.7%	8 地点
祭・イベント	10	209	△ 199	4.8%	0.8%	42 地点
海水浴	58	124	△ 66	46.8%	4.8%	6 地点
スキー場	35	33	2	106.1%	2.9%	2 地点
登山・ハイキング・キャンプ場	14	29	△ 15	48.3%	1.2%	13 地点
その他	49	45	4	108.9%	4.1%	8 地点
合計	1,202	2,178	△ 976	55.2%	100.0%	117 地点

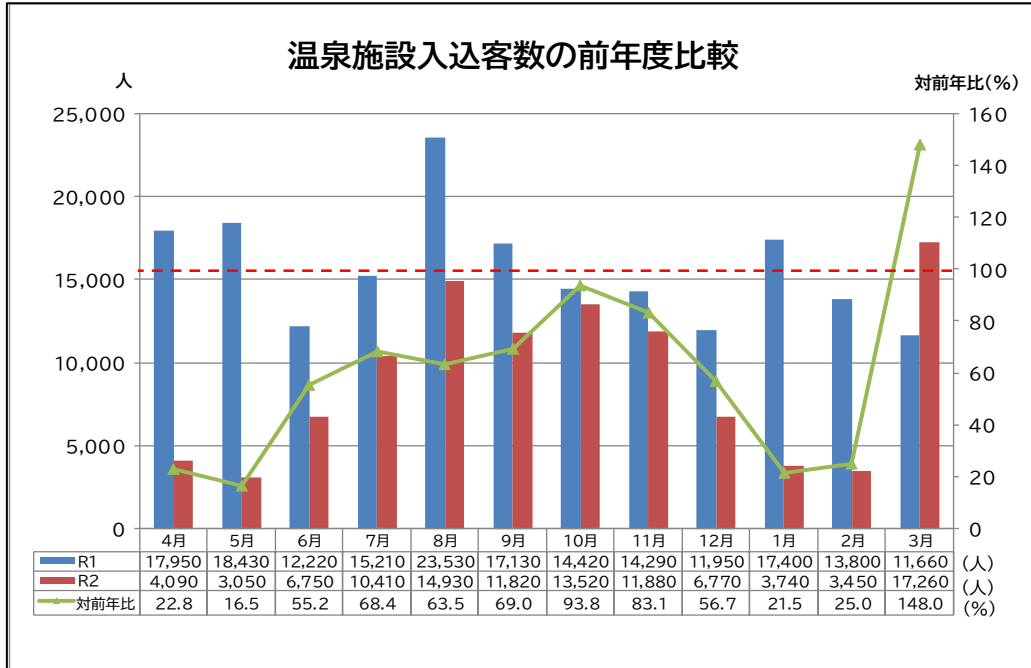
※四捨五入したため、他の表の数字や合計の数字と内訳の計が一致しない場合があります。



3 令和2年度の目的別観光入込客数の前年度比較

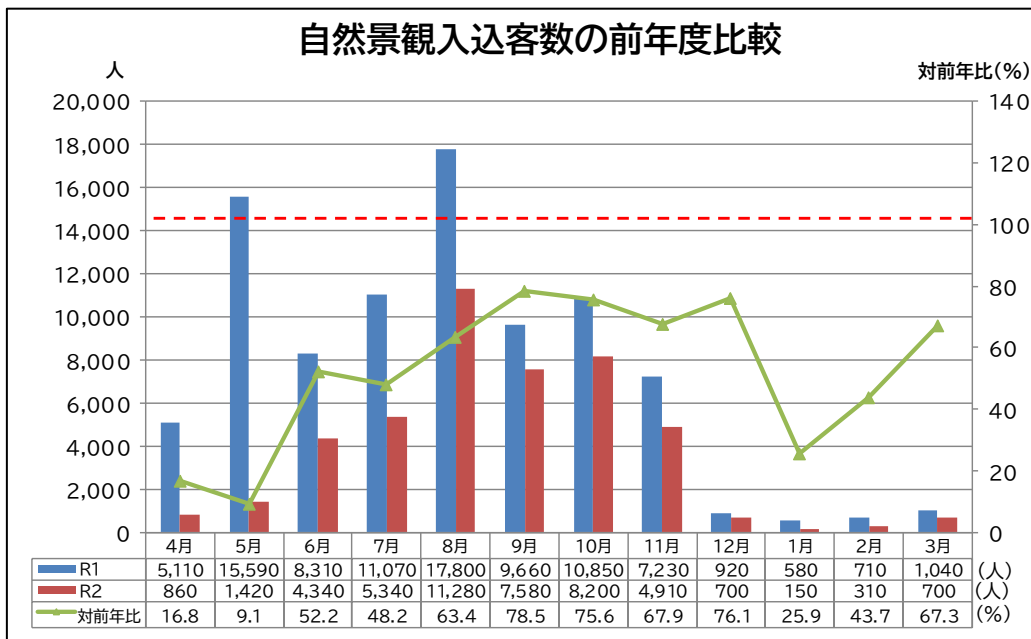
(1) 温泉

- ◇ 令和2年度 107,670人（令和元年度 187,990人） 前年比 57.3%、80,320人減
- 市内在住者を対象にした宿泊割引「糸魚川・今すぐGoToキャンペーン第2弾 おいしい糸魚川 冬の宿泊割引」の実施に伴い、3月の入込数が最も多くなった。
- 8月は、北信越エリア在住者を対象にした宿泊割引「今すぐGoToキャンペーン」を実施に伴い、3月の次に入込数が多くなった。



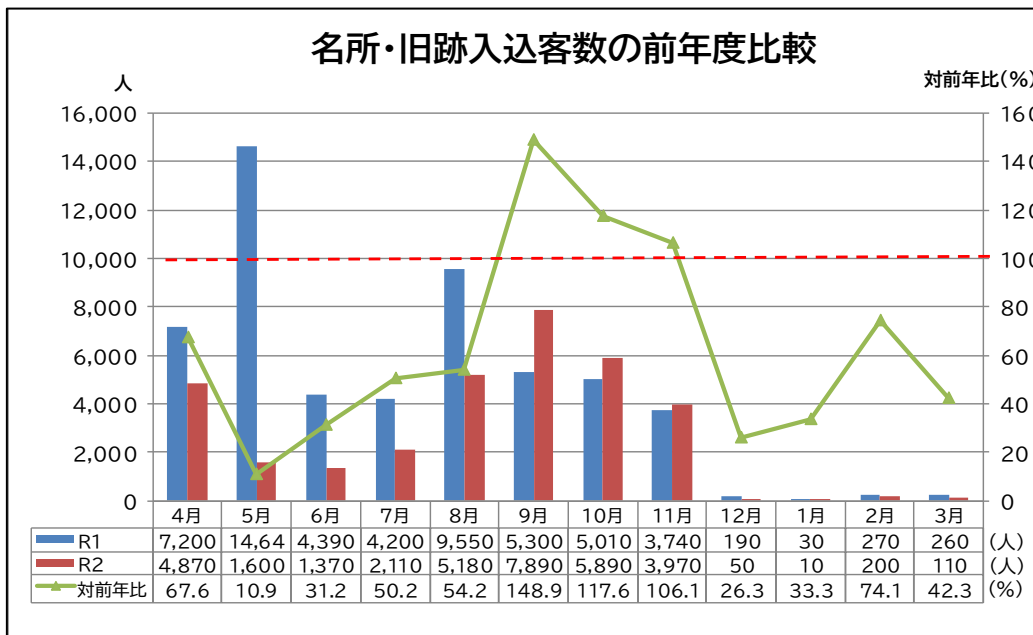
(2) 自然景観

- ◇ 令和2年度 45,790人（令和元年度 88,870人） 前年比 51.5%、43,080人減
- 通年で入込数が減少したが、キャンプ場がある施設では、前年度より入込数が増加した月があった。



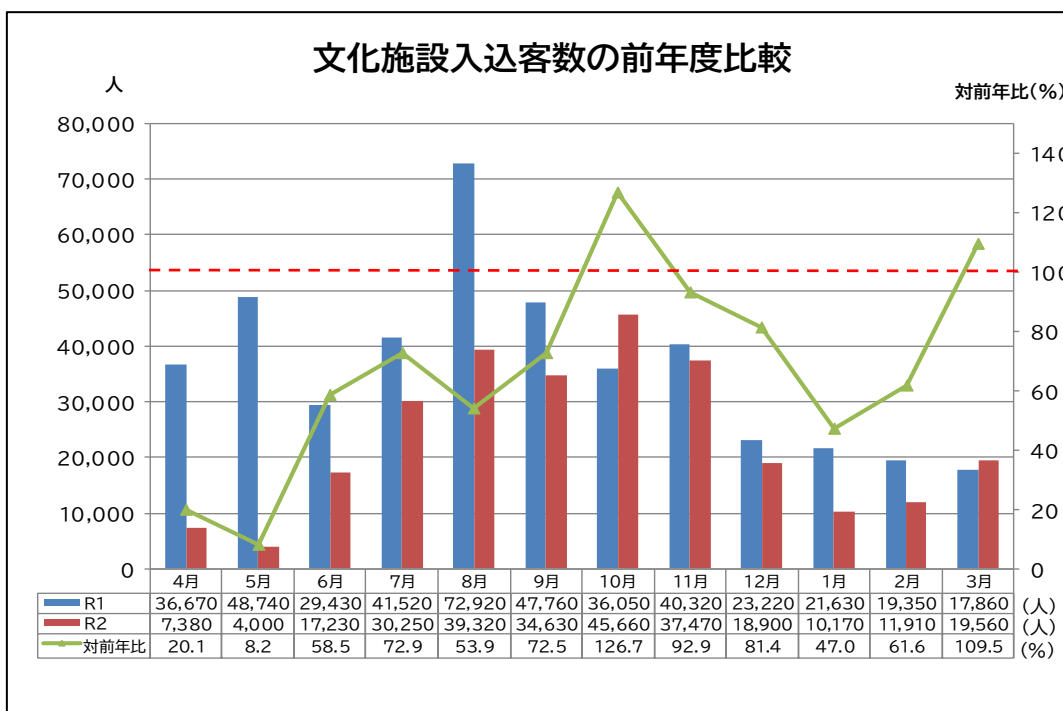
(3) 名所・旧跡

- ◇ 令和2年度 33,250人（令和元年度 54,780人） 前年比 60.7%、21,530人減
- 9月～11月に親不知レンガトンネルの入込数が増加し、対前年比でも増加した。



(4) 文化施設

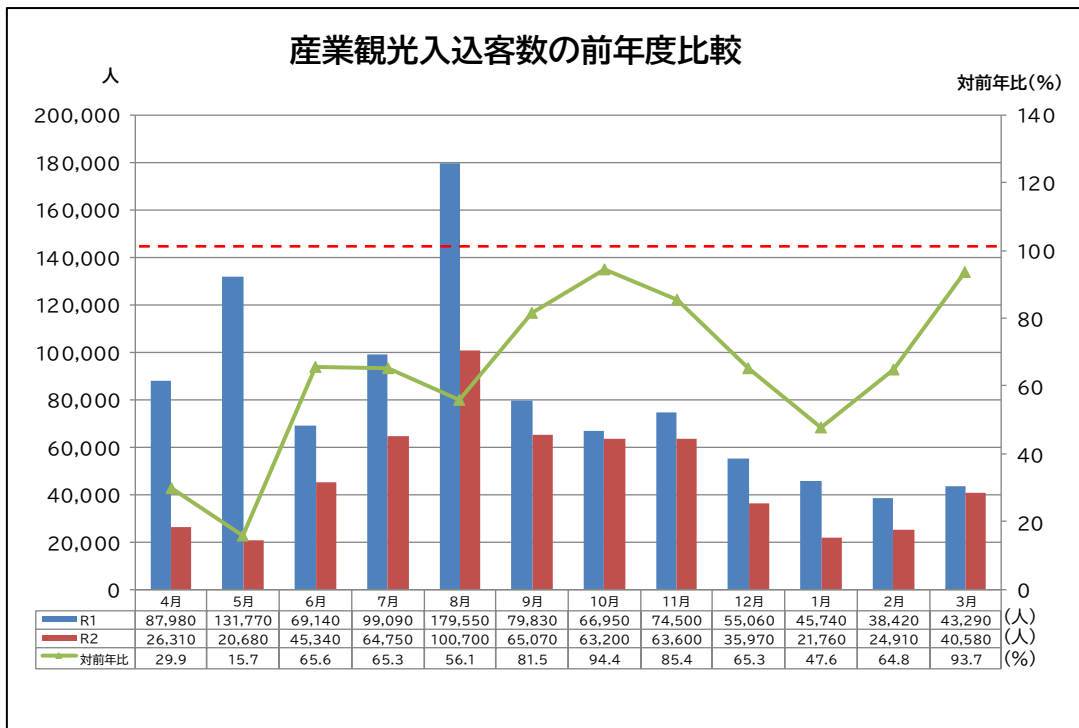
- ◇ 令和2年度 276,480人（令和元年度 435,470人） 前年比 63.5%、158,990人減
- 5月は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、市内観光・文化施設が休館したことなどから、入込数が大幅に減少した。
- 10月に「SLくろひめ号リニューアル式典」や「鉄道まつり」を糸魚川駅アルプス口で実施したことに伴い、ジオステーションジオパルの入込数が増加した。また、10・11月に長者ヶ原遺跡公園で「美山ディアアウト&縄文キャンプ」のイベント実施し、入込数が増加した。



(5) 産業観光

◇ 令和2年度 572,870人 (令和元年度 971,320人) 前年比59.0%、398,450人減

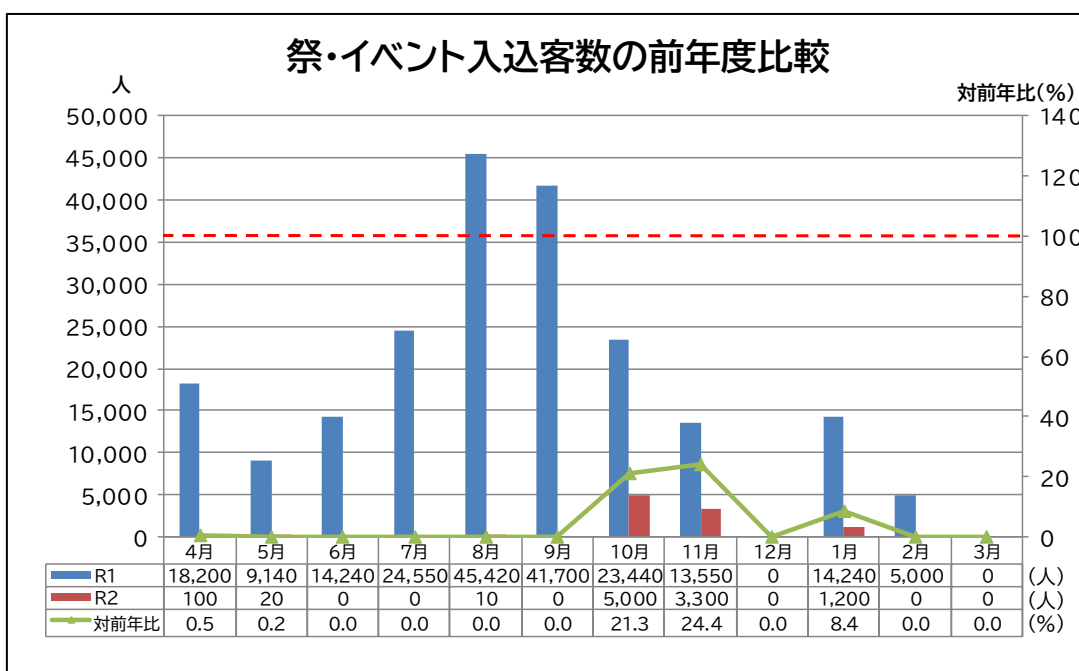
○ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、道の駅など通年で入込数が減少した。



(6) 祭・イベント

◇ 令和2年度 9,630人 (令和元年度 209,480人) 前年比4.6%、199,850人減

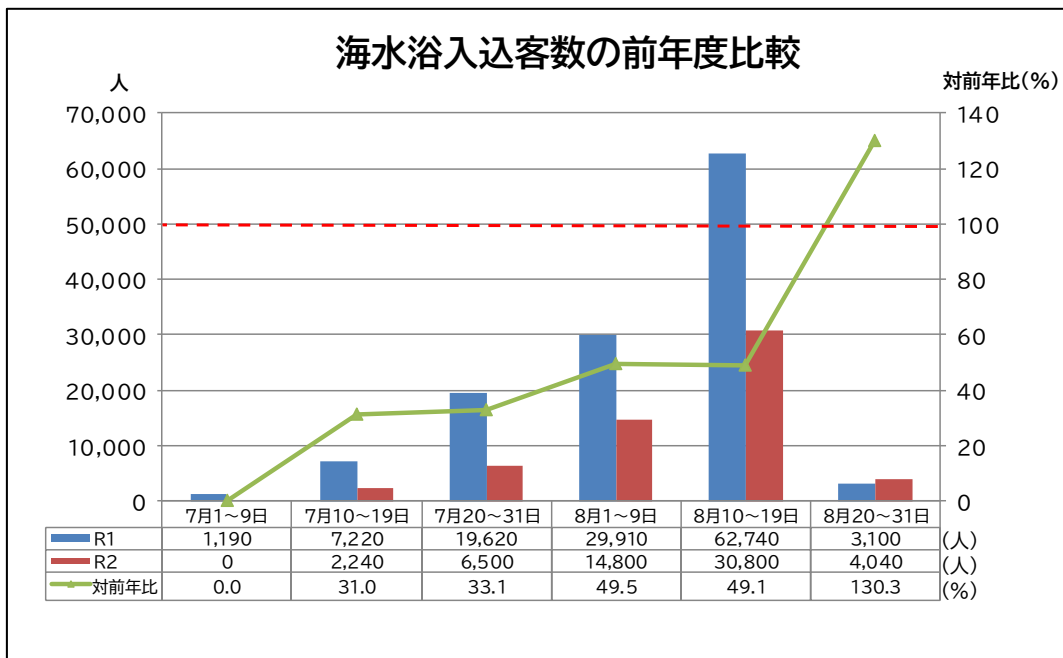
○ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ほとんどの祭りやイベント等が中止となり大幅に入込数が減少した。



(7) 海水浴

◇ 令和2年度 58,380人（令和元年度 123,780人） 前年比47.2%、65,400人減

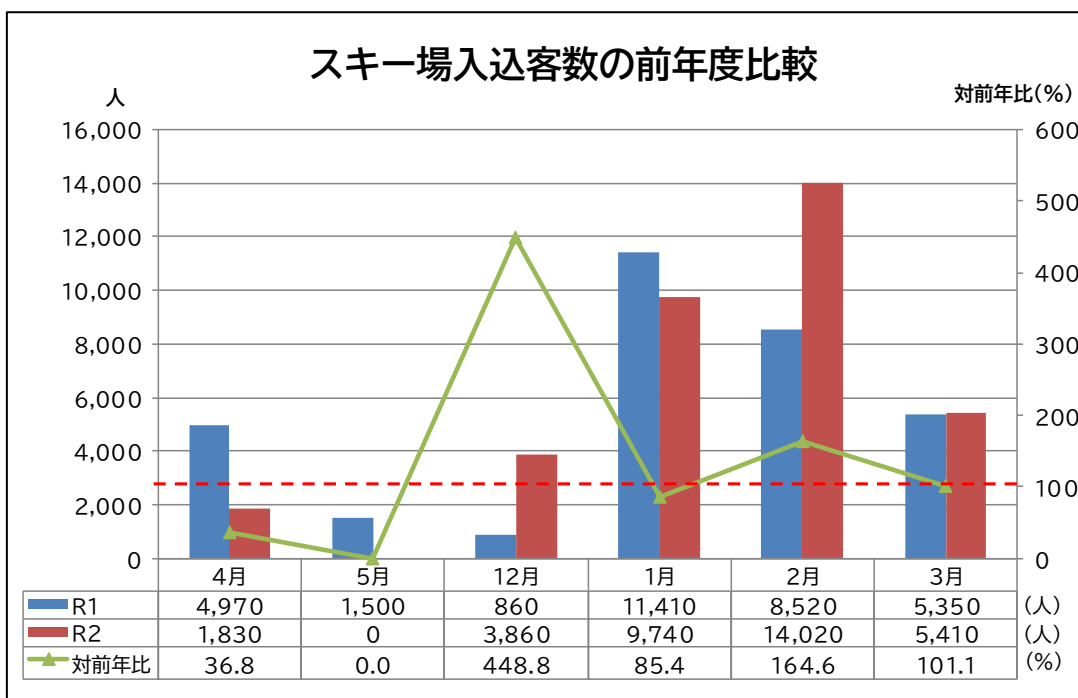
○ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、入込数は大幅に減少し、特に梅雨明けが例年より遅くなったことで、7月の入込数が大幅に減少した。



(8) スキー場

◇ 令和2年度 34,860人（令和元年度 32,610人） 前年比106.9%、2,250人増

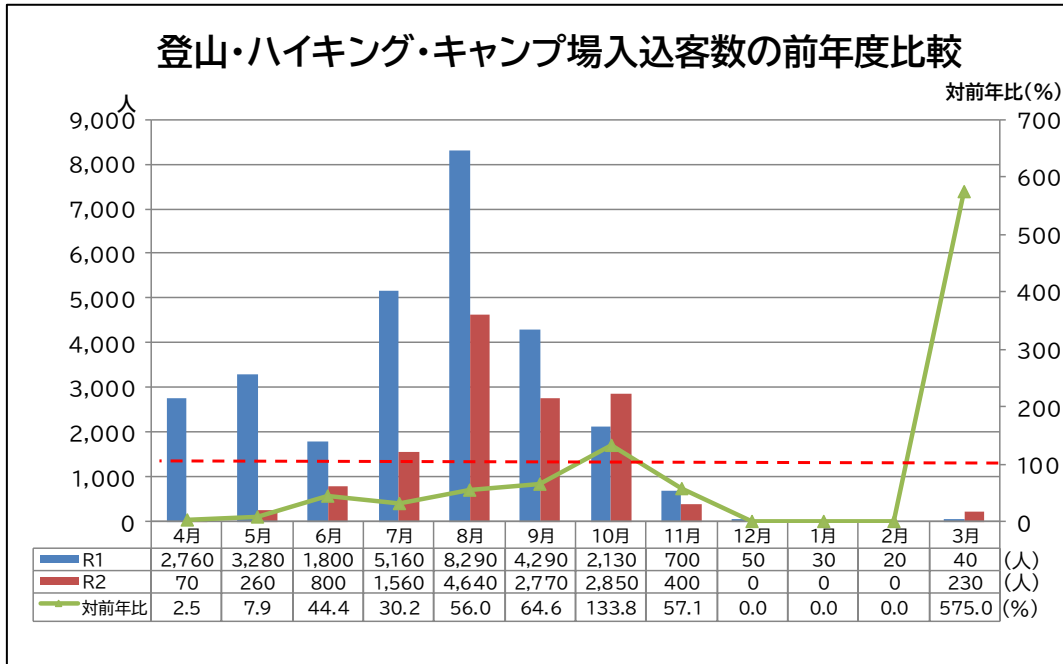
○ 12月からの降雪によりスキー場の雪が確保できたことなどから、入込数が増加した。



(9) 登山・ハイキング・キャンプ場

◇ 令和2年度 13,580人 (令和元年度 28,550人) 前年比 47.6%、14,970人減

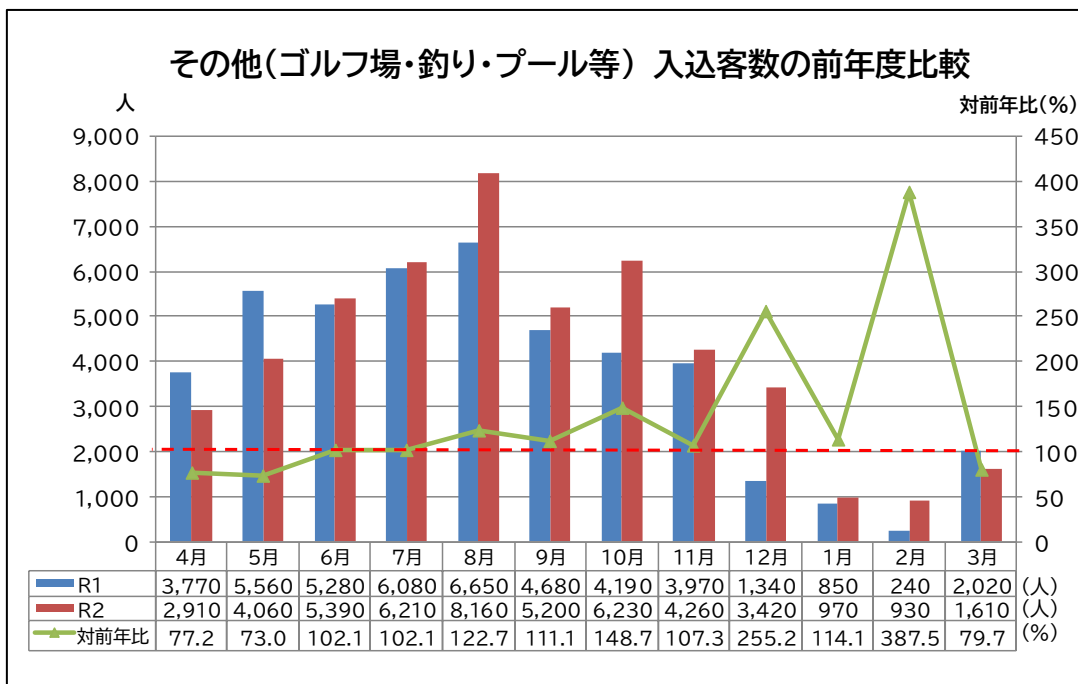
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、密にならない環境を求め、10月は前年よりキャンプ場や登山の入込数が増加した。
- 3月は、令和元年度に新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い休館していた蓮華温泉ロτζジが、令和2年度は営業したことなどで登山客の入込数が増加した。



(10) その他(ゴルフ場・釣り・プール等)

◇ 令和2年度 49,350人 (令和元年度 44,630人) 前年比 110.6%、4,720人増

- 令和2年度から「キターレ」を調査施設としたことで、入込数が増加した。
- 12月は、キターレでの大火4周年事業の開催により、入込数が増加した。



Ⅱ 令和2年度の宿泊客の入込状況

1 令和2年度の宿泊客の入込状況(概況)

- 県外宿泊者がおよそ7割を占めている。
- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、旅行者が減少したことで休館などを行った宿泊施設も多くあったことから、宿泊客数が大幅に減少した。

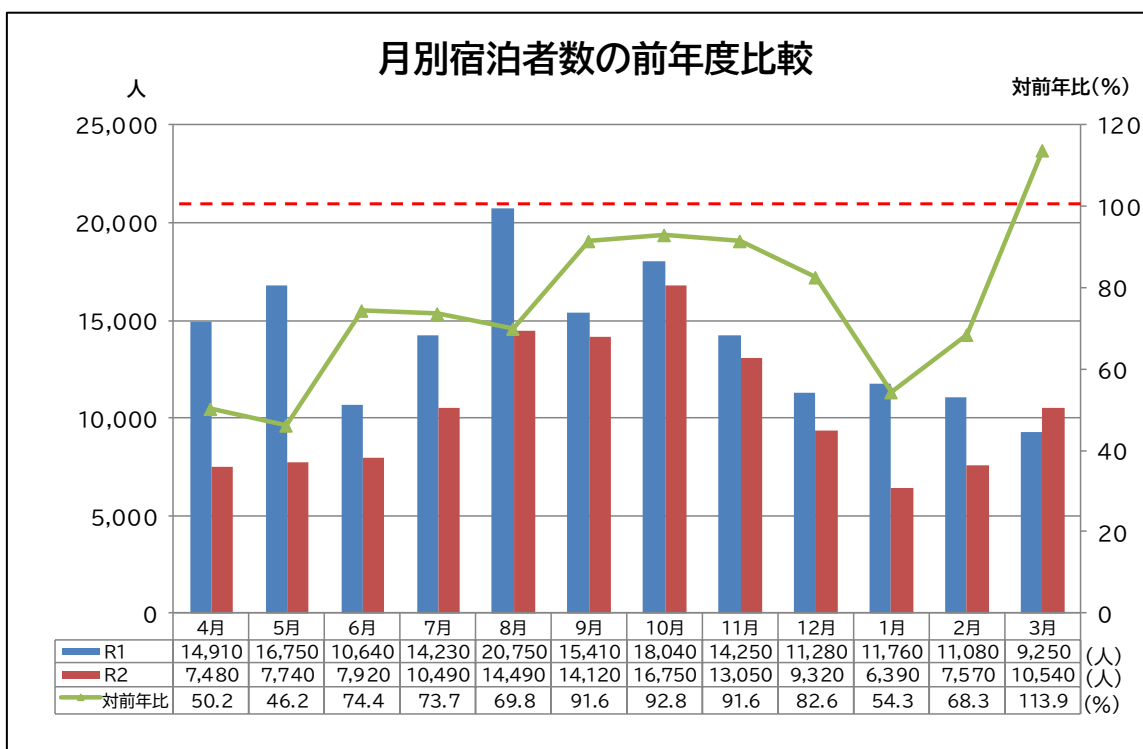
総数(推計) 125,860 人 (対前年比 74.8%、42,490 人減)

※ 令和元年度総数 168,350 人

2 令和2年度の月別・割合別宿泊客数

(1) 月別宿泊客数の前年度比較

- 例年、夏休みの8月と工場の定期修繕がある10月に宿泊者が多い。
- 3月は、市内在住者を対象にした宿泊割引「糸魚川・今すぐGoToキャンペーン第2弾 おいしい糸魚川 冬の宿泊割引」の実施に伴い、宿泊者が増加し対前年比で113.9%となった。

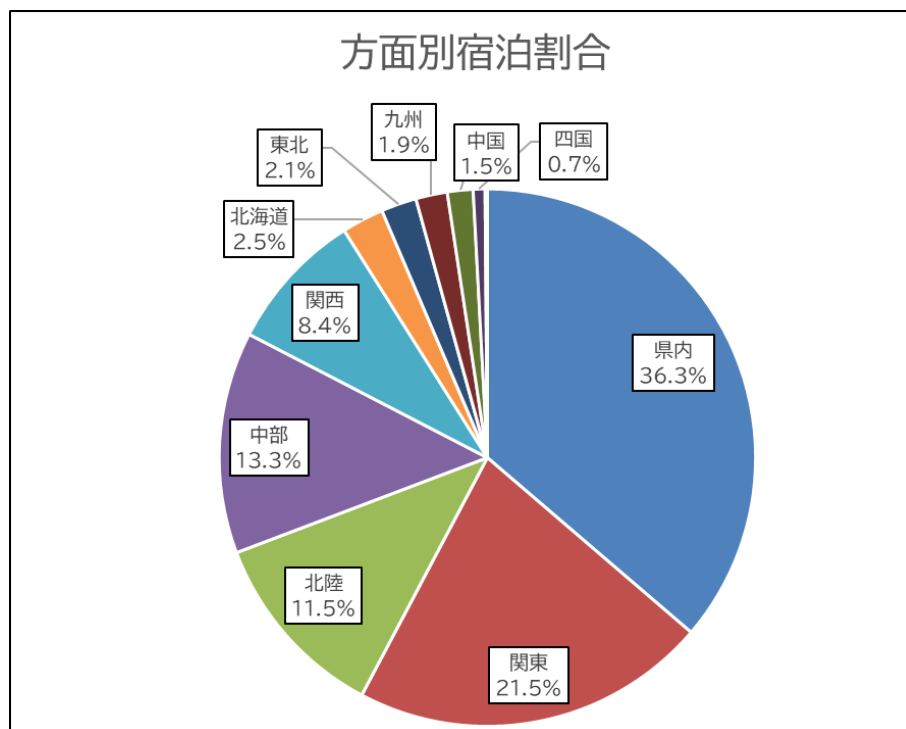


(2) 方面別宿泊施設入込客数

- 市内宿泊施設 38 施設の方面別入込客数のうち、県内が 36%に増加し、県外が 64%となっている。県外への移動の自粛と、マイクロツーリズムの普及が要因と思われる。
- 県外では、関東地方が全体の全体の約 2 割を占めているが、前年度の構成比と比較すると、関東地方は減少し、北陸や中部地方の宿泊客数が増加した。

(人)

地 域	R2	構成比	R1 構成比
県内	46,764	36.3%	32.0%
関東	31,967	21.5%	28.7%
北陸	13,643	11.5%	10.2%
中部	12,385	13.3%	11.8%
関西	7,639	8.4%	7.5%
北海道	3,755	2.5%	3.5%
東北	3,179	2.1%	1.6%
九州	2,828	1.9%	1.2%
中国	2,297	1.5%	1.9%
四国	1,064	0.7%	0.5%
沖縄	20	0.0%	0.0%
海外	198	0.1%	1.1%
合 計	125,739	100.0%	100.0%

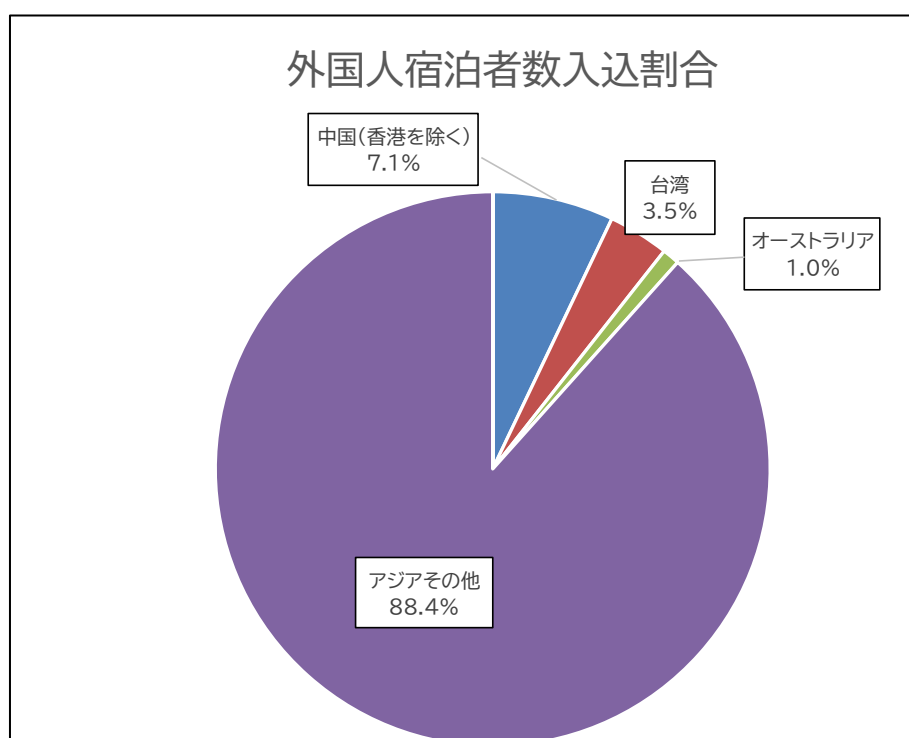


3 外国人宿泊客数

- 新型コロナウイルスの世界的な流行により、海外からの渡航が制限されたため、外国人宿泊客数は前年比で10.4%と約10分の1に大幅に減少した。

(人)

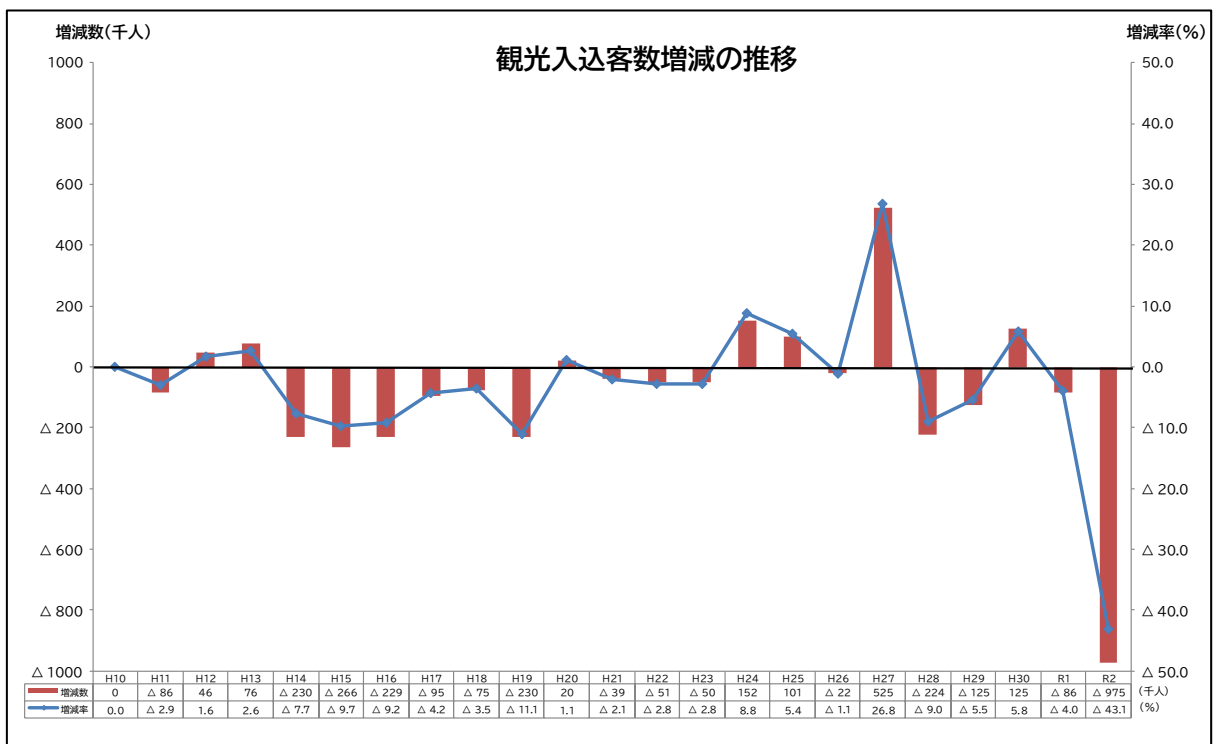
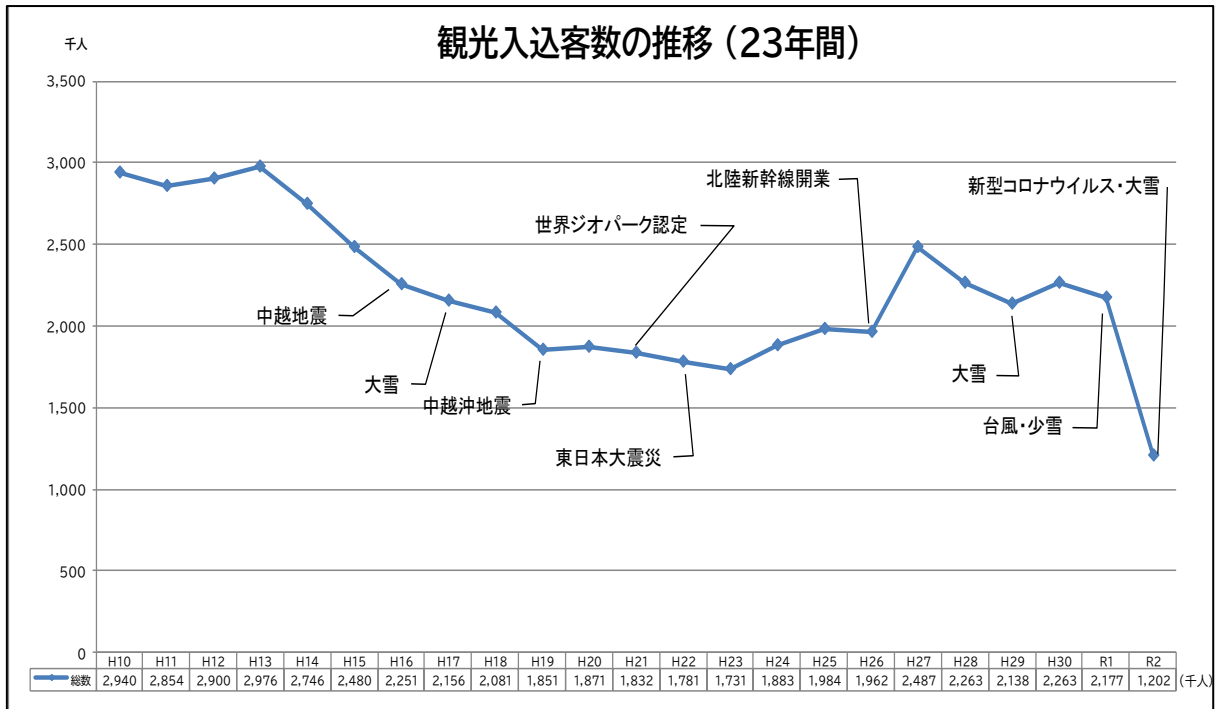
国・地域	R2	R1	対前年比	構成比
アジアその他	175	71	246.5%	88.4%
中国(香港を除く)	14	199	7.0%	7.1%
台湾	7	196	3.6%	3.5%
オーストラリア	2	32	6.3%	1.0%
韓国	0	711	0.0%	0.0%
スイス	0	327	0.0%	0.0%
アメリカ	0	140	0.0%	0.0%
フランス	0	58	0.0%	0.0%
香港	0	48	0.0%	0.0%
ヨーロッパその他	0	15	0.0%	0.0%
ドイツ	0	15	0.0%	0.0%
北米・中南米その他	0	6	0.0%	0.0%
イギリス	0	5	0.0%	0.0%
イタリア	0	2	0.0%	0.0%
カナダ	0	0	-	0.0%
ベルギー	0	0	-	0.0%
ブラジル	0	0	-	0.0%
その他(国籍不明)	0	77	0.0%	0.0%
合計	198	1,902	10.4%	100.0%



Ⅲ 過去の入込客統計調査との比較

1 観光入込客数の推移

- 平成 13 年度の 297 万人から減少していたが、平成 24 年度から回復基調にあった。
- 平成 27 年度は、北陸新幹線の開業効果により、ジオステーションジオパル、フォッサマグナミュージアム等の文化施設の入込数が増加したため大幅に伸びている。
- 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和 2 年度の入込数は大幅に減少した。

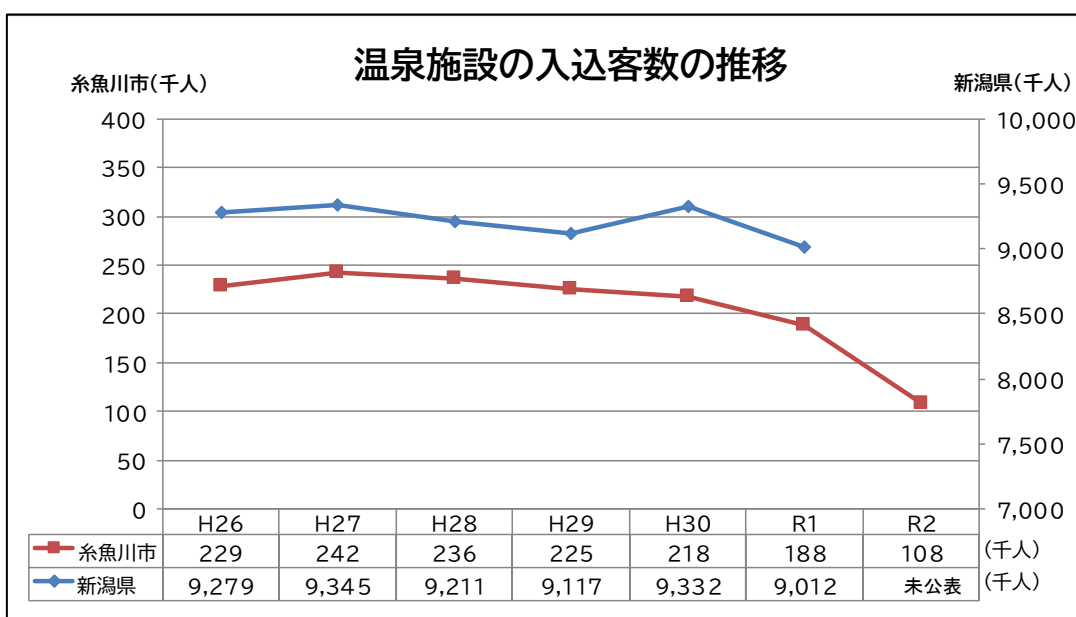


2 目的別観光入込客数の推移と新潟県入込客数との比較

目的別の観光入込客数を集計した。なお、参考のために新潟県の目的別入込客数(公表値)を図表に加えた。新潟県の入込客数の推移と同様の傾向を示すものについては、新潟県全体において影響となる要因があると考えられる。

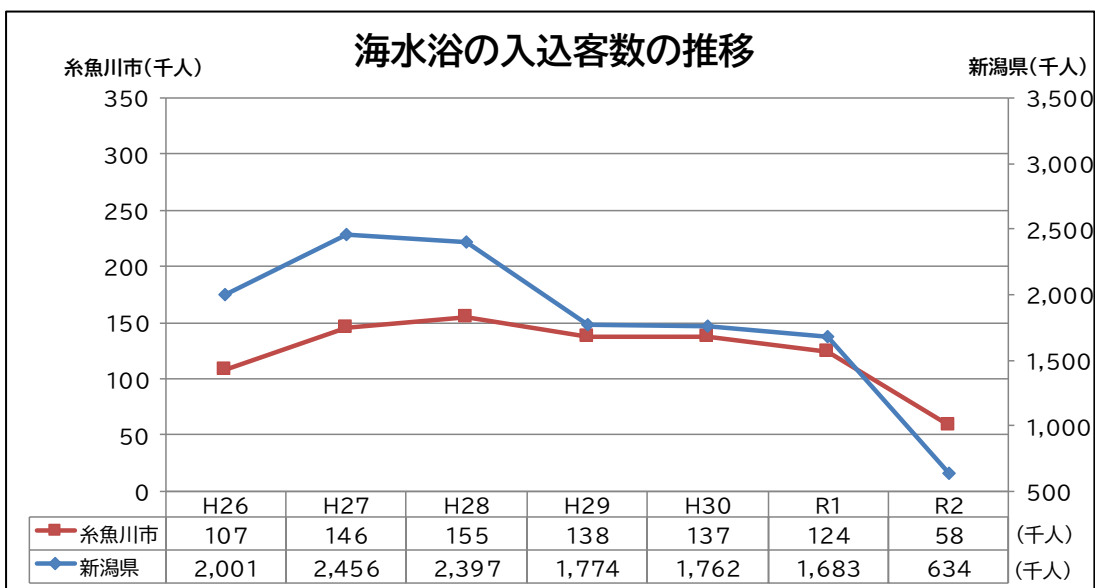
(1) 温泉

- 新潟県内の温泉施設の入込数は、ほぼ横ばいの傾向にあるが、令和2年度はまだ公表されていない。
- 糸魚川市内の温泉施設の入込数は、平成27年度をピークに減少傾向となっている。
- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大が影響し、入込数が減少した。



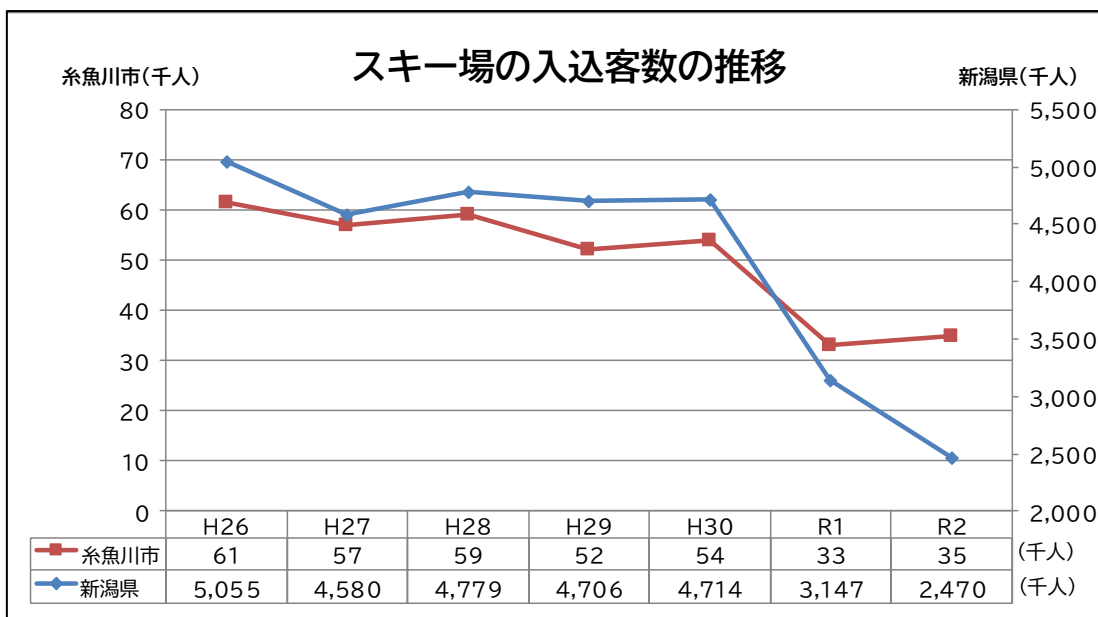
(2) 海水浴

- 糸魚川市の海水浴の入込数は、新潟県と同様の傾向を示している。
- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大と梅雨明けが遅くなったことが影響し、入込数が減少した。



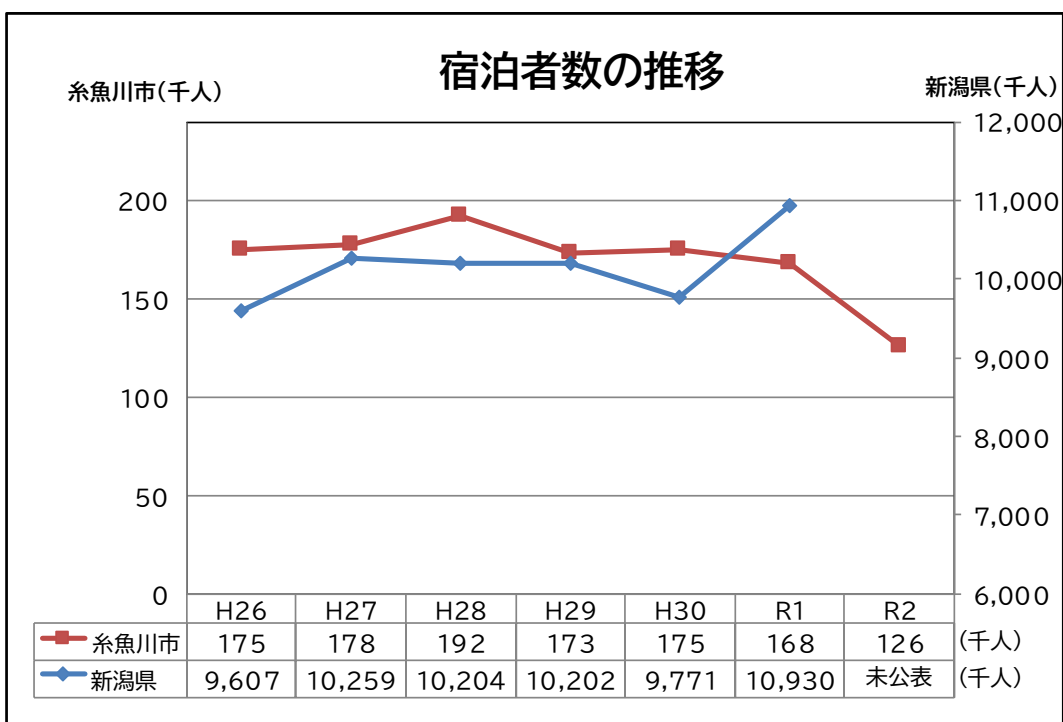
(3) スキー場

- 糸魚川市のスキー場の入込数は、新潟県と同様の傾向を示している。
- 令和2年度は、大雪の影響でスキー場の雪が確保できたことにより、前年度より入込数が増加した。



3 宿泊客数の推移と新潟県宿泊客数との比較

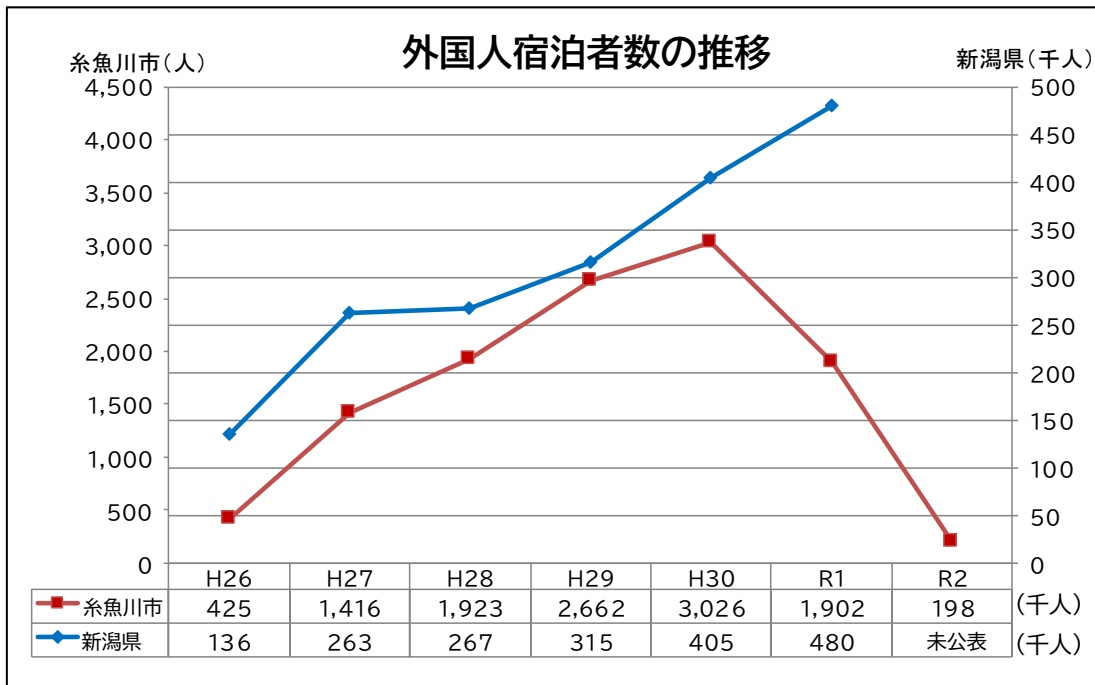
- 新潟県内の宿泊者数は、平成23年度に1,000万人を突破し、概ねその水準を維持している。
- 糸魚川市内の宿泊者数は、北陸新幹線の開業に伴い平成27年度から増加傾向に転じていたが、平成29年度以降は開業以前の人数に戻っている。
- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大が影響し、入込数が激減した。



4 外国人宿泊客数の推移と新潟県外国人宿泊客数との比較

観光庁が実施・公表している宿泊旅行統計調査の数値をもとに図表に加えた。

- 糸魚川市の外国人宿泊客数は、新潟県と同様の傾向を示している。
- 年々増加で推移していたが、令和元年度からは日韓情勢、また、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、大幅に減少した。



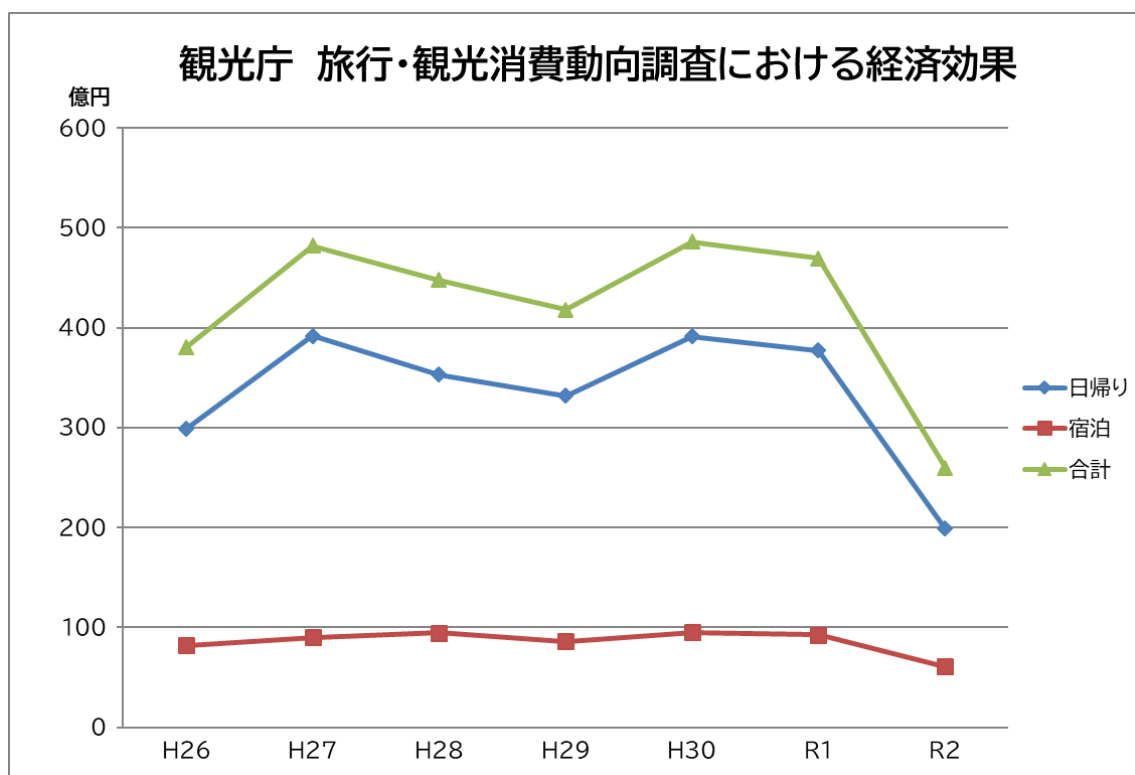
IV 経済効果

1 観光庁「旅行・観光消費動向調査」における経済効果

観光庁が発表している、旅行・観光消費動向調査に基づき経済効果を試算した。

- 北陸新幹線開業前後で、日帰り・宿泊の合計額が増加したが、その後ゆるやかに減少傾向にあった。しかし、平成30年度からは日帰り、宿泊ともに消費単価が増加したことにより、経済効果の合計額が増加した。

年度	日帰り			宿 泊			合計 (億円)
	単価 (円)	入込客数 (千人)	経済効果 (億円)	単価 (円)	入込客数 (千人)	経済効果 (億円)	
H26	15,206	1,962	298	46,717	175	82	380
H27	15,758	2,487	392	50,520	178	90	482
H28	15,602	2,263	353	49,234	192	95	448
H29	15,526	2,138	332	49,732	173	86	418
H30	17,285	2,263	391	54,300	175	95	486
R1	17,334	2,177	377	55,054	168	92	469
R2	16,589	1,202	199	48,365	126	61	260



2 糸魚川ジオパーク観光動態調査における経済効果

市内観光施設4地点において聞き取り調査を実施し、1人当たりの平均予算額から経済効果を試算した。

年度	区分	単価 (円)	日帰り		宿泊		合計 (億円)
			入込客数 (千人)	経済効果 (億円)	入込客数 (千人)	経済効果 (億円)	
H26	飲食	1,103	1,962	22	175	2	146
	お土産代	4,572		90		8	
	宿泊費	13,902	-	-		24	
H27	飲食	1,197	2,487	30	178	2	193
	お土産代	5,038		125		9	
	宿泊費	15,236	-	-		27	
H28	飲食	1,085	2,263	25	192	2	202
	お土産代	6,271		142		12	
	宿泊費	10,911	-	-		21	
H29	飲食	1,111	2,138	24	173	2	198
	お土産代	6,611		141		11	
	宿泊費	11,072	-	-		19	
H30	飲食	1,598	2,263	36	175	3	167
	お土産代	4,472		101		8	
	宿泊費	10,750	-	-		19	
R1	飲食	3,291	2,177	72	168	6	227
	お土産代	5,476		119		9	
	宿泊費	12,793	-	-		21	
R2	飲食	3,210	1,202	39	126	4	121
	お土産代	4,651		56		6	
	宿泊費	12,790	-	-		16	

※参考

MICE測定モデルにおける経済効果

観光庁が平成23年3月に公表したMICE (Meeting, Incentive, Convention, Event / Exhibition) 測定モデルを用いて経済効果試算した。

(億円)

指標	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
1. 直接効果	165	208	200	186	195	186	89
2. 間接1次波及効果	129	163	157	147	153	147	62
3. 間接2次波及効果	75	94	90	85	88	85	39
経済波及効果(1+2+3)	369	465	447	418	436	418	190

V 令和2年度に講じた施策

令和2年度において、交流人口の拡大を目的に実施した主な施策と実績は、以下のとおりである。特に、新型コロナウイルス感染症感染拡大により、当市の観光が大きな影響を受けたことから、宿泊施設などの観光事業者に対する経済対策を行った。

1 新型コロナウイルス感染症経済対策

- 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内の宿泊事業者等に対し、感染防止対策への支援や、経済対策・消費喚起等を促進する事業を実施

(1) 感染症防止対策への支援

① 飲食店等感染拡大防止対策補助金

令和2年5月7日以降に営業を再開する飲食店、宿泊施設等において、集客に向けて新しい生活様式の対応を行う経費の9/10（上限10万円まで（2店舗以上の場合は20万円まで））を補助

補助件数…152件

② 新型コロナ対策推進ステッカーの掲出

感染防止対策を実施する事業者に対してステッカーを配布し、店舗入口等での掲出により取組に対しての見える化を実施

実施店舗数…233店舗



(2) 誘客への支援(宿泊キャンペーン等)

① 誘客宣伝支援事業補助金

「新しい生活様式」や「新しい旅のエチケット」の周知と併せて行う誘客宣伝の取組に対して、対象経費の2/3（「団体・組合」は上限40万円まで、「事業者」は上限20万円まで）を補助

補助件数…32件

② 今すぐGoTo キャンペーン（北信越エリア県民対象）

国のGoToトラベルキャンペーンが本格実施されるまでの緊急対策として、北信越エリアの県民を対象に宿泊料金を割引した。宿泊料金10,000円以上の場合、5,000円を補助。宿泊料金10,000円未満の場合、宿泊料の1/2の額（上限3,000円、1,000円未満切捨）を補助

対象施設数…23施設

宿泊対象期間…令和2年7月18日～令和2年8月31日

利用者数…2,426人泊



③今すぐGoTo キャンペーン第2弾

おいしい糸魚川 冬の宿泊割引（市内在住者対象）

国のGoTo トラベルキャンペーンの年末年始の一時停止を受け、宿泊施設への影響の軽減を図るとともに、地域経済の循環を促すため、市内在住者を対象に宿泊料金を割引した。宿泊料金10,000円以上の場合、5,000円を補助。宿泊料金10,000円未満の場合、宿泊料の1/2の額（上限3,000円、1,000円未満切捨）を補助

対象施設数…25施設

宿泊対象期間…令和2年12月28日～令和3年3月13日

利用者数…1,320人泊



④スキー場レンタル利用料補助金（拡充）

補助期間…令和2年4月1日～令和2年4月12日、

令和2年12月18日～令和3年3月31日まで

対象者…50歳以上、小学生以下（拡充）

利用件数…1,129件



⑤スキー場スノースクール補助金

補助期間…令和2年12月18日～令和3年3月31日

対象者…中学生以下

利用件数…658件

(3) 事業継続への支援

宿泊事業継続給付金

売上が激減している宿泊事業者に対し、収容人数に応じて給付金を支給

給付件数…30件

2 誘客宣伝活動の促進

(1) 観光素材の磨き上げ

- 海と山が近接している地形を生かし、それぞれの魅力を磨き上げ誘客を図る事業を実施

①海の魅力アップ推進事業

- ・「糸魚川の海へ行こう！」デジタルチラシ作成

実施内容…海の情報を掲載した、デジタル版チラシを作成し SNS 等で発信

Facebook 及び Instagram 広告出稿をし、長野県在住者に海の情報提供を行った。

②山の魅力アップ推進事業

- ・白馬岳登山バス

運行区間…糸魚川駅～平岩駅前～蓮華温泉

実施期間…(ア) 令和2年7月11日～令和2年8月16日の毎日

(イ) 令和2年8月22日～令和2年10月12日の土・日・祝日

利用実績… (ア) 510人 (イ) 344人

・雨飾山・戸倉山登山タクシー

運行区間…糸魚川駅～戸倉山～雨飾山荘

実施期間…令和2年8月1日～令和2年10月18日の土・日・祝日（予約制）

利用実績…158人

・山のポスター作成

小蓮華山、雨飾山、新潟焼山 3種類×100枚

③スキー場利用促進事業

・バス運行事業（無料バス）

運行期間…令和2年4月1日～令和2年4月12日

令和2年12月18日～令和3年3月31日までの

土日祝日及び学校休業日

対象者…小・中・高校生

利用者数…1,555人

・レンタル利用料補助金の拡充については新型コロナ対策に掲載

(2) 観光情報の発信

- ホームページや SNS を活用し、糸魚川の魅力を発信
- 糸魚川市観光協会と連携を強化し、観光情報のワンストップ窓口化を推進

①ホームページ（糸魚川観光ガイド）による情報発信

・新着情報、イベントカレンダー等の更新

・観光施設、観光素材、糸魚川体験ガイド（旅する糸魚川）の情報発信

②SNS（糸魚川市観光協会）での情報発信

・フェイスブック…フォロワー数 1,922人（R3.6.30現在）

・インスタグラム…フォロワー数 710人

③観光案内所の開設（5か所）

・案内所問合せ件数……14,403件（対前年比58.4%）

④観光パンフレット請求件数……90件

(3) 効果的な宣伝活動の強化

- 様々なメディアを利用した広告出稿や市外観光キャンペーンの実施

項目	内容	回数
広告出稿	テレビ	2回
	新聞	1回
	雑誌	5回
	インターネット	4回
	その他	2回
観光キャンペーン	市外での観光PR	1回

(4) イベント等の実施と支援

- 糸魚川の認知度を向上させるため、市内イベント等に対する支援を実施

① 実行委員会など実施するイベントへの助成

- ・ 補助件数…12 団体

(5) 観光関連産業の活性化と地域振興

- 民間団体と連携し、食を通じた情報発信を実施

① うまいもん会への助成

- ・ 糸魚川市の食等を通じて糸魚川市の情報発信と特産品開発を図った。
(「ブラック焼きそば」、「ジオ丼」、「メギス料理」)

② 五醸の会への助成

- ・ 市内5蔵の地酒を通じて、糸魚川市の情報発信を図った。

(6) 神話の物語を通じた観光連携

- 島根県出雲市及び長野県諏訪市と、奴奈川姫の伝説をご縁とした、3市連携「神話の縁結び かみがたりネットワーク」でロゴマーク・PR動画を制作した。

3 受入態勢の充実

(1) 観光地域づくりに向けた観光協会との連携強化

- 糸魚川版DMOの取組を進め、受入態勢について整備を進めた。
- 地域おこし企業人交流プログラムにより職員を受け入れた。
 - ・ 目 的…糸魚川市観光協会における、旅行商品の造成や販売のための営業活動の充実と、観光協会職員のスキルアップ
 - ・ 人 数…1人(株式会社日本旅行から派遣)

(2) 体験型観光の推進

- 地域資源を活かした旅行商品の開発を行い、旅行エージェントなどとの連携を進め誘客を図った。(体験型観光、一般観光、モニターツアー等の調整)
- ・ 59 ツアー、943 人泊

(3) 広域観光連携の推進

- 広域連携のメリットを活かし、アウトドアアクティビティなどにより将来のインバウンド需要に向けた誘客の取組を行った。
- 鉄道やサイクルツーリズムの魅力を伝えることにより、北アルプス日本海エリアへの誘客を図った。

① 北アルプス日本海広域観光連携会議

(ア) 連携市町村

- 長野県大町市・白馬村・小谷村、富山県朝日町、新潟県上越市・糸魚川市
計6市町村

(イ) 主な事業

(i) マイクロツーリズム推進事業

- ・北アルプス日本海エリアを対象にデジタルスタンプラリーを計画したが、新型コロナウイルスの影響により、システム構築のみ行った。

(ii) シーフードシャトルバス運行支援事業

- ・お食事券付きシャトルバスとして新たに計画されたが、新型コロナウイルスの影響により事業が中止となった。

(iii) サイクルツーリズム推進事業

- ・より広域的な取組とするため、新たに信越高原と連携し、サイクリング周遊コースの造成等を行った。

② 上越・糸魚川・妙高広域観光ブランド推進検討会

- ・内容…3市の国内外の交流人口拡大、宿泊者数の増加など、エリア一体となって広域観光ブランドの確立に向けた取組等について検討した。
- ・事業…サイクリング推進事業
冬のインバウンド3市周遊促進事業

(4) 観光施設の整備運営

- 観光施設の適切な整備と管理運営を行い、施設の魅力や観光客の誘客を図った。

施設名	入込客数(人)
糸魚川ジオステーションジオパル	214,260
シーサイドバレースキー場	20,740
シャルマン火打スキー場	14,120
翡翠園、玉翠園・谷村美術館	9,000
高浪の池(白馬山麓国民休養地)	8,530

(5) 新幹線に対応した観光交通の確保

- 北陸新幹線など鉄道を利用し糸魚川市に来訪する観光客に向けた誘客を行った。

① 定期観光バス

- ・実施期間…年6コース 計45回
※新型コロナウイルスの影響により、2コース14回が中止
- ・利用実績…88人

② 募集旅行におけるバス借上料の助成

- ・利用実績…旅行商品数18本、283人



(6)インバウンド観光の推進

- 白馬にエリア在住者と在日外国人をターゲットにお食事バスを運行する予定としていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。
- 民間団体と連携を行い商談会などへ参加した。

①インバウンド推進委員会との連携

- ・外国人向けホームページ「DISCOVER ITOIGAWA」英語版リニューアル・中国語版新規開設
- ・台湾旅行社への情報提供

②国際交流員（C I R）配置

- ・目的…香港・台湾など中国語（繁体字）圏の国々を対象としたインバウンド事業の推進
- ・人数…1人（国籍：中国）



ジオまる



ぬーな

糸魚川ユネスコ世界ジオパーク マスコットキャラクター

糸魚川市の観光の状況について（令和2年度版）
（令和3年6月発行）

編集・発行 糸魚川市産業部商工観光課
〒941-8501 新潟県糸魚川市一の宮1丁目2番5号
TEL 025-552-1511 FAX 025-552-7372